



<p><b>研究会・研修会等への 報告者・講師の派遣</b></p> <p>(平成22年1月～3月)</p>
--

- 「留萌農業経営改善研修会」  
とき：平成22年1月19日  
テーマ：地域特産品を活かした  
まちづくり  
主催：北海道留萌支庁、留萌  
講演：黒澤不二男（当研究所  
・特別参与）
- 「北海道報徳社平成21年度『人  
づくり・村づくり研修会』」  
とき：平成22年1月29日  
テーマ：地域資源を活かしたま  
ちづくり  
主催：北海道報徳社  
講演：司馬遼太郎と早乙女貢  
（特別参与）
- 「札幌市高齢者文化講座」  
とき：平成22年2月19日  
主催：札幌市教育委員会  
講演：太田原高昭（当研究所  
・顧問）
- 「北海道報徳社平成21年度『人  
づくり・村づくり研修会』」  
とき：平成22年2月22日  
テーマ：多様なまちづくりに学  
ぶ  
主催：日高美士里ネット  
（区役職員研修会）  
講演：黒澤不二男（当研究所  
・特別参与）
- 「札幌市高齢者文化講座」  
とき：平成22年2月24日  
主催：札幌市教育委員会  
講演：太田原高昭（当研究所  
・顧問）
- 「日高美士里ネット（土地改良  
区）役職員研修会」  
とき：平成22年2月24日  
テーマ：農協の仕組みと制度  
主催：（独法）国際協力機構  
講義：井上 誠司（当研究所  
・研究部次長）  
講演：黒澤不二男（当研究所  
・特別参与）
- 「北海道開発局職員21年度自主  
研修会」  
とき：平成22年2月24日  
主催：開発局職員自主研修会  
テーマ：地域ブランドを活かし  
たマチづくり  
講演：黒澤不二男（当研究所  
・特別参与）
- 「建設業の新分野進出チャレン  
ジ研修会」  
とき：平成22年2月3日  
テーマ：農協の仕組みと制度  
主催：札幌市雇用促進推進機  
構  
講義：井上 誠司（当研究所  
・研究部次長）  
講演：黒澤不二男（当研究所  
・特別参与）
- 「平成22年度全国家の光大会」  
とき：平成22年1月28日  
主催：（社）家の光協会  
テーマ：農業分野参入の方法と  
留意点  
講演：黒澤不二男（当研究所  
・特別参与）
- 「わが村は美しくコンクール」  
網走ブロック活動報告会  
主催：北海道開発局網走開発  
建設部

- 「平成21年度担い手対策推進担当者研修会」  
 主催 北海道担い手育成総合支援協議会  
 とき 平成22年2月25日  
 テーマ 地域農業支援システムの検討について  
 講演 井上 誠司（当研究所・研究部次長）
- 「西区山の手憲法学習会」  
 主催 山の手九条の会  
 とき 平成22年2月27日  
 テーマ 日米関係の今・農業・食糧問題の視点から  
 講演 太田原高昭（当研究所・顧問）
- 「農業金融にかかる勉強会」  
 主催 農林中金総合研究所  
 とき 平成22年3月15日  
 テーマ 北海道の法人化状況  
 講演 中山 忠彦（当研究所・特任研究員）  
 とき 平成22年3月19日  
 テーマ 農業参入をめぐる最近
- 「普及指導員資格取得者フォローアップ研修会」  
 主催 ホクレン農業協同組合連合会  
 とき 平成22年3月16日  
 テーマ 北海道農業の現状と農協の営農指導  
 講義 黒澤不二男（当研究所・特別参与）
- 「平成22年度北ひびき農業協同組合担い手・法人経営改善研修会」  
 主催 北ひびき農業協同組合  
 とき 平成22年3月16日  
 テーマ 地域農業振興に向けた組織化・法人化の意義  
 講演 井上 誠司（当研究所・研究部次長）と課題
- 「厚真町担い手アクションサポート研修会」  
 主催 厚真町担い手育成総合支援協議会  
 とき 平成22年3月23日  
 テーマ 戸別所得補償モデル政策  
 ところから農業経営  
 講演 黒澤不二男（当研究所・特別参与）
- 「2010年度日本農業経済学会(個別報告)」  
 主催 日本農業経済学会  
 とき 平成22年3月28日  
 テーマ 施設園芸産地における土地利用型農業の再構築に関する考察  
 講演 正木 卓（当研究所・専任研究員）
- 「第1回担い手・農地・経営実務担当者勉強会」  
 主催 北海道渡島支庁  
 とき 平成22年3月19日  
 テーマ 地域支援システムの設置動向と課題  
 講演 井上 誠司（当研究所・研究部次長）と課題
- 石狩担い手育成連絡会議研修会  
 主催 石狩担い手育成連絡会議・石狩支庁  
 とき 平成22年3月24日  
 テーマ J.Aと農家に対するアンケートに見る「担い手育成」の課題  
 講演 黒澤不二男（当研究所・特別参与）
- 「旭川市農村婦人大学」  
 主催 旭川市農政部  
 とき 平成22年3月24日  
 テーマ 食料・農業・農村基本計画について  
 講演 太田原高昭（当研究所・顧問）

新任

特別研究員 遠藤 卓也

(2月1日)

## 編集後記

- 平成二二年度が始まりましたが、今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。会報の内容の一部と執筆者を変更いたしました。

## DATA FILE

## 関連事項/DATA

NHK(日本放送協会)解説委員室  
〒150-8001  
東京都渋谷区神南2-2-1  
☎ 03(5455)3245  
FAX 03(3465)4420

株式会社 米夢館  
〒092-0003  
網走郡美幌町字鳥里4 丁目4-4  
☎ 0152(73)5318  
FAX 0152(73)5319

厚真町役場  
〒059-1692  
勇払郡厚真町京町120番地  
☎ 0145(27)2321  
FAX 0145(27)2328

とまこまい広域農業協同組合  
〒059-1693  
勇払郡厚真町錦町10番地7  
☎ 01452(7)2241  
FAX 01452(7)3941

オエノンホールディングス株式会社  
〒104-0061  
東京都中央区銀座6 丁目2番10号  
☎ 03(3575)2611(代)

北海道バイオエタノール株式会社  
〒060-0003  
札幌市中央区北3条西3 丁目1番54号  
☎ 011(219)3966  
FAX 011(219)1911

地域拠点型農学エクステンション  
センター(酪農学園大学)  
〒069-8501  
江別市文京台緑町582番地  
☎ 011(386)1111(代)  
FAX 011(386)1214

(社)北海道地域農業研究所  
〒060-0004  
札幌市中央区北4条西7 丁目1番地  
☎ 011(281)2566  
FAX 011(281)2707  
HP: <http://www.chiikinouken.or.jp>

「エツセイ」については美幌町  
(株)米夢館の向真理子代表、

「レポート」は三大学連携事業と  
その活動状況を取り上げました。

新しく「随想」のコーナーを設け  
佐呂間町で二〇年間町長を務めら  
れた堀次郎さんに執筆をいただき  
ました。

● 研究所は満二〇歳を迎えまし  
た。この節目の年に「観察」にお  
いて太田原顧問に研究所が発足し  
た経過について執筆していただき  
ました。この原点を忘れずに精進

していかなければならないと再認  
識をすることとなりました。  
● 三月三〇日に「新たな食料・  
農業・農村基本計画」の閣議決定  
となりました。戸別所得補償制度  
の導入、消費者ニーズに合った生  
産体制への転換、農業の六次産業  
化など民主党政権による農政転換  
の三本柱が中心となっている。何  
と言つても“食料・農業・農村政  
策を日本の国家戦略の一つとして  
位置づけ、農業を通じて国民の命  
と健康を守る指針とする”ことが

● 今年は寅年。戦後五回の寅年  
の作柄を見ると比較的安定してい  
た。しかし二月二五日の札幌管区  
気象台の六月～八月の暖候期見通  
しでは、気温は平年並みの確率と  
平年より低い確率がともに四〇%、  
降水量は平年並みの確率と平年よ  
り多い確率がともに四〇%。すな  
わち平年に比べて低温傾向で曇り  
や雨の日が多くなりそう。念には  
念を入れて営農にあたることが必  
要。  
(中出 孝二)

謳われ心強い限りである。